

令和7年7月9日

保護者 様

福島市立大島中学校長 吉川 信夫

夏季休業中の生活についてのお願い

日頃より本校教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。おかげさまで、1学期の教育活動も無事終了することができます。

7月19日(土)から34日間の夏休みが始まります。日常の学校生活では得られない体験を通して、個性を伸ばしたり、教養を高めたり、日ごろ興味や関心をもっていることに時間をかけて取り組んだりすることで、学ぶ楽しさを味わうことができる大切な期間ではありますが、同時に、規則正しい生活ができなくなってしまう不安もある期間です。安全な生活を送り、充実した夏休みとするため、下記の内容について生徒に指導いたしましたので、ご家庭でもご協力ください。

有意義な夏休みを過ごすために

夏休み期間：7月19日(土)～ 8月21日(木)

第1学期終業式 7月18日(金) 第2学期始業式 8月22日(金)

「自ら学ぶ意欲が育つ夏休み」、「学んだことを生かす、学んだことができるようになる夏休み」につながるような過ごし方をしてほしいと思います。

日常の学校生活では得られない体験を通して、個性を伸ばしたり、教養を高めたり、日ごろ興味や関心をもっていることに時間をかけて取り組んだりすることで、学ぶ楽しさを味わうことができます。4月から学んできた様々なことを生かせる機会のある夏休みにしたいものです。さらに、「学んだこと」を「できること」に変えるために必要な練習の時間をたくさんとることも大切なことだと思います。

次のことを実行して、2学期の学習に備えよう。

1・2年生

- ① 各教科からの課題を計画的に早めに行う。
- ② 不得意な教科に力を入れて学習する。
- ③ 1学期の学習内容を復習する。
- ④ 良書を読む。

※ 部活動に参加する。

3年生

- ① 自分自身の進路達成に向けて、受験勉強に集中する。

～『夏を制する者は、受験を制す』～

- ② 各教科からの課題を計画的に早めに行う。
- ③ 良書を読む。

夏休み中に特に注意してほしいこと

1 外出について

- ① 外出する際は、行き先・用件・同行者・帰宅時間を家の人に知らせる。
 - ・中学生らしい服装で出かけ恐喝などの被害にあわないように注意することが大切です。
 - ・派手な服装、貴金属類を付けるなど、目立つ服装で市内に出かけないようにします。
- ② 声かけ事件などには十分注意し、絶対被害にあわないよう危険な場所には近寄らないようにする。
- ③ 他校生との交遊関係には十分注意する。
- ④ 帰宅後はうがい・手洗いを十分にし、外出時には人ごみをさけるなど感染症対策に気を配る。
- ⑤ 特に、SNS等で知り合いになった人物と実際に会うことの危険性を十分に理解させ絶対に会わないように指導する。

2 事故防止について

- ① 交通ルールを守り事故にあわない・起こさない。
 - ・部活動の登下校は学校日と同じです。特に許可なしの自転車通学は絶対に禁止です。
- ② 友人宅への外泊は絶対しない。
 - ・友人宅への外泊は禁止です。外泊から非行に走るケースが多く、事故に巻き込まれたり、誘惑に負けて喫煙、飲酒等の非行行為につながったりする恐れがあります。
- ③ まわりの雰囲気流されない強い心を持つ。
 - ・イオン等の大型店舗には様々な生徒、少年少女が集まります。中には非行が心配される場合もあり、その場の雰囲気に流されることなく、正しい行動をとることが大切です。
- ④ 夜は一人または友達同士で絶対外出しない。
 - ・遅くとも19:30までには帰宅することになっています。
- ⑤ カラオケボックス、ゲームセンターは保護者同伴が原則。また、条例により22時以降は、保護者同伴でも出入り禁止。(条例により補導の対象になります。)
- ⑥ インターネット、SNSでのトラブルを避けるためにも、パソコンやスマートフォン、ゲーム等の使用は、家族でルールを決めて、長時間使用しないように注意する。
- ⑦ 法律に触れるような行為は絶対しない。
 - ・無免許運転、喫煙、飲酒、万引き、自転車盗難などは絶対にしない。
 - ・違法行為に誘われた時は、毅然とした態度で断る。
- ⑧ 生徒が警察を含めた身近にいる信頼できる大人にSOSを出すことなど、悩みを抱えたときに助けを求めることの大切さを指導するとともに、相談窓口の周知等を行う。

事件・事故に巻き込まれたり、不審者を見かけたりしたら、

○福島北警察署 TEL 5 5 4 - 0 1 1 0

○大鳥中学校 TEL 5 4 2 - 4 2 8 4

へ連絡してください。